

# HACHI

令和4年11月9日

八代市立第八中学校

学校だより 第12号

文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

## 紅葉祭 ～文化の秋を満喫～

11月5日(土)、学習成果発表会「紅葉祭」が行われました。最初に作文発表、「共に生きる」「私の選択を学習して」、これまでの経験や学びから自分を見つめていく素晴らしい作文でした。次に保健委員会から「歯と口の健康」に関する発表、健康な体づくりのアドバイスとメッセージがありました。続いてマンドリン部による演奏、一つ一つの音に思いが込められ、心癒やされる素敵な演奏でした。その後は各学年、総合的な学習の時間で取り組んできた劇、1年生は「みやじ学」の学びを自分自身の学びにつなげ、郷土宮地の未来について深く考えさせてくれる劇でした。2年生は職場体験での学びの足跡を表現し、成長を感じさせてくれる劇でした。最後は3年生、「生きること」「進路選択」、クオリティの高い内容、演技・演出で、「さすが3年生」と感心させられる劇でした。午後は合唱コンクール、どの学年も練習の成果がしっかりと発揮され、もっと聴いてほしいと思わせてくれる合唱でした。たくさんの保護者の方々に参観していただくとともに、コロナ禍が落ち着きつつあり、みやじ学の講師の方々や学校運営協議会委員の方々などもお招きすることができました。来賓の方々からは「素晴らしい発表でした。」「感動しました。」等、有り難い感想をたくさんいただきました。八中生の成長を実感するとともに、豊かな文化の秋を満喫させてくれる紅葉祭になりました。本気で成し遂げた八中生の皆さん、よく頑張りました。そして心から感謝です。



## 文化芸術公演会 ～本物に触れる～

紅葉祭に先立ち、10月24日(月)に文化芸術公演会を実施しました。ミラマーレ・オペラによる「おこんじょうり」の公演に加え、講話やご指導もあり、1・2年生から8人がオペラの中で子狐役や村人役も務めました。声の出し方や音響や照明などの工夫も知ることができ、とても充実した学びができました。

紅葉祭に向けて練習の最中であつた八中生成に大いに役立ったのではないかと思います。



<時間を守る～タイムマネジメントができる人に～>

八中では時間を知らせるチャイムが鳴りません。これは時計を見ながら判断し、行動していく力を身につけてほしいというねらいからです。学校生活はもちろん、一日は24時間、睡眠・食事、家庭学習、部活動など、平等に与えられた時間をいかに使っていくかは生きていく上でとても重要です。最近、朝の登校時間が全体的に遅くなっている傾向があります。8時10分には教室に入り、8時15分から朝自習「はまろう科」が始まります。短い時間ですが、1週間、1ヶ月と積み重ねていくとかなりの時間になります。1年間で約70時間です。家庭での時間の使い方も同様、就寝までの時間をどのように使い、翌朝家を出るまでの時間をどのように使うかは自分次第です。来週は期末考査もあり、3年生は年明けに受験も控えています。見通しを持ち、タイムマネジメントをしながら自分自身を成長させていってください。まずは、朝何時に家を出るのか、そのために何時に起きるのか、何時に寝るのか、今一度自分の生活リズムを確認してみましょう。

